



2026年6月18日

各位

会社名 イノバセル株式会社  
代表者名 代表取締役 Co-CEO ノビック・コーリン  
代表取締役 Co-CEO シーガー・ジェイソン  
(コード番号：504A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 CFO 細野 恭史  
(<https://innovacell.com/contact/>)

## シェアードリサーチ 2026年12月期第1四半期決算レポート（日本語）更新のお知らせ

株式会社シェアードリサーチ（以下、SR社）による当社に関するレポート（日本語）が当社2026年12月期第1四半期連結決算を踏まえて更新されましたので、お知らせいたします。なお、本レポートは、2026年3月にイニシャルレポートが公開され、四半期ごとに内容の更新が行われることになっております。

本レポートは、当社がSR社に作成を依頼したのですが、SR社による第三者視点からの調査・分析に基づき中立性を重視して作成されております。投資家の皆様が当社の事業概要や事業戦略、今後の成長戦略等に対する理解を深めて投資判断をされる際の参考としていただければ幸いです。

レポート更新日 : 2026年6月16日（日本語）  
レポート配信 URL : <https://sharedresearch.jp/ja/companies/504A>

### シェアードリサーチについて

株式会社シェアードリサーチは、世界の投資家に企業の本質を伝えるリサーチ会社です。「企業の立場」ではなく、「投資家の立場」に立って、投資判断に必要な情報をレポートとして作成しており、通常年8回以上レポートを更新します。当社が作成したレポートは機関投資家のみでなく個人投資家にも活用されております。

### イノバセル株式会社について (<https://innovacell.com/>)

当社の前身は欧州オーストリアのインスブルック医科大学からスピンアウトした再生医療企業であり、当社はこのオーストリア企業の親会社として2021年に日本で設立されました。

当社グループは細胞治療・再生医療の事業化を通じた人々の健康とQOLの向上を目指しており、現在失禁（切迫性便失禁、漏出性便失禁、腹圧性尿失禁）を治療するための再生医療等製品の研究開発・事業化に取り組んでいます。

当社グループのパイプラインで開発が最も進んでいる ICEF15 は、患者さまご自身の細胞を活用し、その局所投与を通じた筋肉の修復・再生を図ることによって切迫性便失禁の根本治療を目指す製品です。現在当社グループは、ICEF15 について欧州 11 ヶ国及び日本で第Ⅲ相国際共同試験を実施中です。

当社グループは、これまでに欧州において ICEF15（ターゲット：切迫性便失禁）と ICES13（ターゲット：腹圧性尿失禁）の2つのパイプラインについて後期第Ⅱ相試験を含む複数の臨床試験を完遂しています。

以上